

ペタンク通信

北海道ペタンク協会
No.76 2012年6月
発行責任者 上杉晃央

◇◇◇第23回北海道オープンペタンク森大会◇◇◇

晴天のもと満開の桜と駒ヶ岳の雄姿を眺めて、道外を含めて38チームが集い、熱戦が繰り広げられた。

ベスト8に札幌2、池田2、安平、美幌、北見、青森の強豪が進出。白石わかこまは、1回戦11対4、2回戦11対0、準決勝11対9、決勝は安平キングと対戦し11対8の接戦を制して優勝し、札幌協会が連覇を果たした。

ネイパル森での前夜祭では、地元の海産物などの料理に舌鼓を打ち、青森県・岩手県の仲間を交えてペタンク談義も盛り上がり懇親が深められた。

◎日時	5月20日	◎場所	森町 サンビレッジ森ペタンクコート
◎出場	森6(1)・池田6(3)・安平4(4)・札幌4(2)・北見4(2)・美幌2(1) むかわ2(1)・士別2(1)・白老2・むかわ東京1(1)・安平池田1(1) 青森3(1)・岩手1 計38	※()内は決勝進出	
◎成績	優勝 白石わかこま 準優勝 安平キング 第3位 十勝ワインズA 第4位 美幌高橋	吉田 勲・平川 済・志田 敏子 榎林 義博・山本 雅博・舩田 仲永 村瀬 賢治・村瀬美智子・小野田義則 高橋 雄子・大場 久子・松木 光茂	

◇◇◇第24回全道高齢者ペタンク大会◇◇◇

10月宮城県で開催される第25回全国健康福祉祭(ねりんピック)への出場を目指し、22チームがベテランの技を競いあった。

予選を勝ち上がった12チームによる決勝戦は、ベスト4に美幌、池田、美幌池田、森むかわが駒を進めた。美幌大場は、1回戦11対4、2回戦11対8、準決勝11対7と勝ち進み、決勝は美幌同士の接戦を粘りで勝利し、初の代表権を得た。

6月3日札幌市(政令市)の高齢者大会は12チームが参加し、農試公園屋外ペタンク場で開催された。真駒内チームの佐藤小芳・佐久間静子・藪実恵子が代表権を得た。

◎日時	5月27日	◎場所	安平町ときわスケートリンク内グラウンド
◎出場	池田13・北見3・美幌2・白老1・安平1・森むかわ1・森あびら1計22		
◎成績	優勝 美幌大場 準優勝 M&SS(美幌) 第3位 十勝ワインズL 第4位 森・むかわ	大場 久子・加藤 忠且・松木 光茂 宮内 幸・佐藤 功・佐藤 英二 小沢 静一・岡光 豊治・角谷 順子 本多 堅勇・中道 玲子・長内 幸子	

◇◇◇第13回ホスピタリティー安平ペタンク大会◇◇◇

ランキング上位の成績を誇る本州1都4県の3チームを含む64チームが集い、雨も心配されたが曇り空の中熱戦が展開された。午後からは良い天候に恵まれた。

ベスト8に札幌2、むかわ2、美幌、美幌池田、本州2の強豪チームが勝ち進む。本州

2強のチームカトウと三重・千葉の準々決勝は大変見ごたえのある試合内容で、チームカトウが相手の猛追を振り切り準決勝も実力を発揮し勝ち進んだ。美幌高橋は、1回戦11対4、2回戦11対1、準々決勝11対6と順調に勝ち進み、準決勝はプラド(札幌)の猛追を11対9で振り切り決勝に駒を進めたが、対戦相手のチームカトウが帰路の時刻が迫り欠場したため不戦勝で優勝となった。

前日午後は磯野道事務局長・三重県松田浩一さんを講師に各アトリエでテーマごとに対戦し、普段課題練習はあまり行っていない参加者が多く中身の濃い実技講習に2時間真剣な眼差しで取り組み、参加者からは大変勉強になったと好評を得た。ペタングの基本動作や投球フォーム、ボールの回転、方向など確認しながら課題に挑戦していた。

また、交流会は安平の皆さんの手作り料理に舌鼓を打ち、恒例のペタングダービーの応援にも熱がこもった。本州チームとの交流も大変盛り上がり親睦が深められた。

- ◎日 時 6月10日 ◎場 所 安平町ときわスケートリンク内グラウンド
 ◎出 場 札幌22(10)・池田12(6)・むかわ5(4)・森4(1)・北見4(2)
 美幌4(1)・安平3(2)・白老2(1)・土別1・東京むかわ1(1)・池田北見1
 池田安平1・池田美幌1(1)・本州3(3) 計64 ※()内は決勝進出
 ◎成 績 優勝 美幌高橋 高橋好志・高橋雄子
 準優勝 チームカトウ(埼玉・愛知) 加藤英男・服部鈴男
 第3位 チーム英時(美幌・池田) 佐藤英二・林トキ子
 第4位 プラド(札幌) 柿崎英男・柿崎洋子

◆◆◆ FJPB 公認初級指導員資格(暫定)講習会の結果 ◆◆◆

公益社団法人への移行後、指導員・審判員資格を見直し、現在の暫定資格保有者は5年の猶予期間中に講習を受け、暫定の解除を実施中です。道協会は、24・25年度を集中取り組み期間として講習会を各協会の希望にあわせて実施しています。講習会は、長年開かれていないためこの機会にペタングの基本を再勉強する意味でも大変有意義な講習であり、今後も各協会で開催されるので積極的な参加を期待しています。道協会として独自に指導員・審判員の資格保有者には競技規則を全員配布させて頂いた。

初級指導員資格検定(暫定)講習会が開催され、暫定資格者及び新規受講者の14名が受講し全員合格した。

- ◎日 時 6月3日10時～17時(実6時間)
 ◎場 所 むかわ中央小学校グラウンド
 ◎受講者 暫定初級指導員 安平町 山本雅博・楽間孝次・田村はるみ
 むかわ町 長内幸子・中道玲子・成田忠則
 伊達市 舛田仲永・舛田幸子
 新規受講者 白老町 山崎昭男・塩崎昭一・菊池 巖・遠藤克彦
 むかわ町 久野 亨・渡辺博司
 ◎講 師 中道絃一(FJPB 公認上級指導員)
 ◎内 容 実技講習：基本動作・投球方法(ポウンテ・ティール)・戦術 2時間
 アトリエによる投球(ビュットの投球・ポウンテ・ティール) 2時間
 実技検定：ポウンテ(基本動作・投球)・ティール(基本動作・投球) 2時間
 ◎採 点 ポウンテ・ティールとも6m・7mの距離(50点満点：25点以上合格)
 基本動作のフォーム等の審査(A7点/B5点/C3点)
 ポウンテ：50cm円内2点・1m円内1点
 ティール：対象球を円から出す2点、あたっても出ない1点、カラーは追加点1点